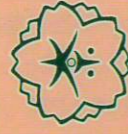
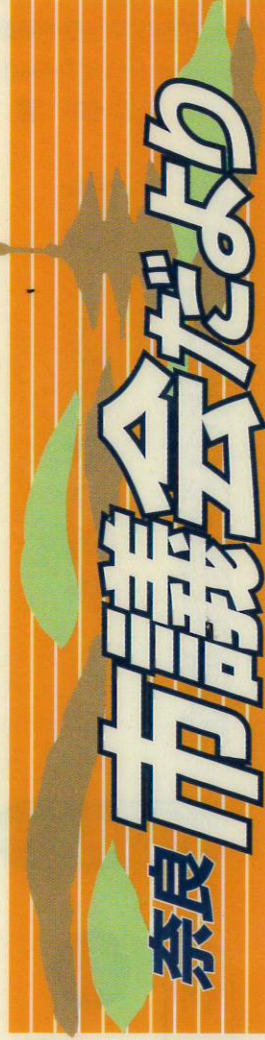


No.61

発行/奈良市議会
編集/奈良市議会だより
編集委員会



〒630-8580 奈良市二条大路南1-1-1
奈良市議会事務局
☎ (0742) 34-4734



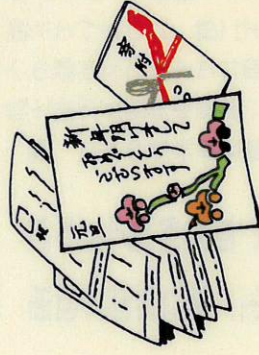
世界遺産の平城宮跡に差す朝日

12月定例会

平成10年度歳入歳出決算を認定 市制100周年記念事業を総括

議員のあいさつ状は
寄附行為として
法律で禁止
されています

議員が選挙区内の人に、年賀状などのあいさつ状を出すこと(啓礼のため自筆によるものを除く)や、寄附をすること、また、有権者が議員に寄附を要求することは公職選挙法で禁止されています。市民皆様の一層のご理解をお願い申し上げます。



平成十一年十二月定例会は、十二月一日から十六日までの十六日間の会期で開きました。この定例会では、市長から、市制百周年記念事業を展開した平成十年度の奈良市歳入歳出決算の認定についてなど報告二件、十一年度一般会計や五特別会計、水道事業会計の補正予算など議案二十三件の合計二十五件が提出され、すべて原案どおり可決しました。

平成十年度奈良市歳入歳出決算の認定については、十四人の委員で構成する決算特別委員会に審査を付託しました(審査概要は四面に掲載)。一般会計決算は、実質収支で七億三千二百三十三万二千九百八十二円の黒字となっていますが、単年度収支は九億三千六十五万七千二百二十円の赤字、特別会計決算は、実質収支で一億二千三百二十五万四千三百三十四円の赤字となっています。財務分析では、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率が九三・五%で前年度より一ポイント改善し、公債費比率は一六・六%で、前年度より〇・三ポイント悪くなっています。

また、十一年度補正予算は総額二十七億六千九百九十五万八千円の増額で、このうち十八兆円規模になる国の経済新生対策に伴う補正予算は、十二億九千九百四十万円となっています。

国の経済新生対策で 十二億九千九百四十万円を補正

平成十一年十二月定例会は、十二月一日から十六日までの十六日間の会期で開きました。この定例会では、市長から、市制百周年記念事業を展開した平成十年度の奈良市歳入歳出決算の認定についてなど報告二件、十一年度一般会計や五特別会計、水道事業会計の補正予算など議案二十三件の合計二十五件が提出され、すべて原案どおり可決しました。

もう一つのならまち

ならまち北の整備促進を

問 市では、これまで「ならまち」として三条通り南側地区を中心に整備を進めてきたが、三条通りの北側に位置し、東大寺や興福寺とも深いかわりのある「ならまち北」は、ならまちの南の発展と比べ、大きく立ち遅れている。整備に力を入れるべきではないか。

答 ならまち北も南のならまちと同じような性格を持つ

都市整備

質

問

と

答

弁

本会議

目前に迫った21世紀のまちづくり

1900年代最後の定例会で論議

十二月六日、七日、八日の本会議では、十二人の議員（うち代表質問六人）が質疑・一般質問を行いました。今定例会は、一九〇〇年代最後の定例会であり、一年後に迫った二十一世紀のまちづくりや環境、経済、福祉、教育などについて質問がありました。以下は、質問と答弁の要旨です。

たところがたくさんある。奈良市の北の玄関口でもあり、千二百年以上も前の木造建築物の軒書門もあること等から、今後は、ならまち南と同じような考え方のもとで、ならまちの北として守っていけるように、住民と十分に連携をと

って進めたい。

西部出張所の跡地利用

問 近鉄学園前駅南地区市街地再開発事業により公共施



奈良市の北の玄関口「ならまち北」（右奥は転害門）

経済

助成措置を検討 大和とくどく朝市

問 奈良商工会議所青年部が、毎月第一日曜日に行っている大和とくどく朝市は、市

問 春日山原始林については、鹿害や、周辺道路を通行する自動車の排ガスと粉じんによる被害が心配だ。保護対

アイドリング・ストップで春日山原始林を保護

環境

設棟に移転する西部出張所、西部公民館等の跡地利用は。
答 公共施設棟の完成は平成十三年三月の予定であり、四月からは新しい施設で業務を開始することになっている。跡地利用は、周辺のまちづくりや財政事情等も考慮し、十二年度予算の中で方向を示していきたい。

民参加型で地域経済の活性化に欠かせない事業である。更なる充実策は。
答 朝市は、大変好評を得ており、平成十一年で十三年目を迎え、十一月で百二十三回を数えるに至っている。市として、今後更にこの事業の充実を図るため、助成措置を検討したい。

策はどうするか。
答 春日山原始林では、酸性雨等の影響で多くの樹木の立ち枯れが見受けられる。本市では、文化財保護等のためにアイドリング・ストップ条例を制定したところであり、酸性雨のない環境をみんなで守り、美しい原始林を保護し、後世に伝えていかなければな

また、関係機関、学者、市民を含めた協議会等を設置し、協議会とともに統一的な管理運営をしていくことが大切であると考えます。

有機たい肥化事業で生ごみのリサイクル

問 本市では生ごみを焼却処分しているが、生ごみをリサイクルすることは、ごみの減量化、ダイオキシンの発生防止につながる。生ごみのリサイクルの考えは。

答 ごみの焼却による環境に負荷を与えるシステムから

らない。そのための方策については、原始林の管理団体である県と十分に連携をとる必要がある。



世界遺産の春日山原始林

再資源化と環境保全を目指した有機たい肥化事業を導入するため調査研究を行っている。今後、更に検討を進めていきたい。

保全に市で保有を 赤膚山の国有林

問 赤膚町に隣接する通称赤膚山といわれる大亀谷国有林の一部が、民間企業に売却されている。この国有林は、緑も多く三百年の歴史があるが、開発が進められると、豊かな自然が破壊される懸念がある。保全と無秩序な開発防止のため、市で保有する計画はないか。

答 大亀谷国有林は、市街化調整区域で、一部は県の自然環境保全条例により環境保全地に指定されている。従来から周辺を含め、緑地保全を市が、買い取る予定はないが、

意見書

今定例会で可決し、政府に提出した意見書の要旨は次のとおりです。

△介護保険法の円滑な実施に当たり、解決すべき緊急措置を求める意見書

介護保険制度の導入に当たり、介護の保障から排除される人をつくらないようにし、介護基盤整備に係る財政措置の拡充、介護保険への国庫負担の増、市町村への財政支援の拡大、適切

引き続き保全に努めていきたい。

南部土地改良第三区 埋め立て開始見直し

問 ごみの最終処分場の南部土地改良清美事業第一工区への埋め立てはすでに限界を超えているのに、第二工区への埋め立てが開始されていない。第二工区への埋め立て開始の見直しは。

答 第二工区の処理水の放流先は、下流域である天理市の岩屋町と天理市、奈良市で協議することになっているが、まだ協議が調っていない。しかし、第一工区は既に埋め立て容量を超え、早急に第二工区への投入を開始しなければ、市の清掃行政、市民の日常生活に大きな支障を来すことになりかねない。一日も早く、第二工区への投入を開始する努力をしている。

な水準の介護報酬の確保の緊急措置を強く要望する。

▽NPO法人（民間非営利団体）の育成策の強化を求める意見書

NPO法人の健全な発展を図るために、NPO法人に対する個人や企業の寄附の所得控除や損金算入等の実現、地方自治体等からの恒常的な業務委託の拡大のための特別交付金の継続、勤労者ボランティア休暇法の制定について対策を早急に講じられるよう強く要望する。

福祉

待機児童の解消

増・改築など定員増で

問 保育所待機児童の解消策や保育所新設計画は。

答 十月一日現在、市内の待機児童は三百七十二名となっている。その解消のため、本年度は特に待機児童の多い京西保育園で増築により四十名の定員増を図り、十二年度には伏見保育園の増築等を計画している。また、十三年度には右京保育園の建て替えで四十名の定員増を図りたい。

新設については、十三年度には夜間に及ぶ延長保育を行う定員百二十名の保育園の建

設を計画している。また、民間が西部地域で定員九十名の保育園を建設する予定である。

チャイルドシート貸出し 市民だよりで公募

問 道路交通法の改正で、平成十二年四月からチャイルドシートの使用が義務付けられる。市は、これの貸与経費として二千万円の補正予算を計上している。具体的な取り組みは。



本年4月から使用が義務付けられるチャイルドシート

答 チャイルドシートを啓発するため、市民を対象とした貸し出し事業を計画している。

十二年度二月から三月に実施する予定で、市民だより等で公募したい。

教育

地域の人材を積極的に活用

総合的な学習の時間で

問 文部省は、平成十三年度からの学級編成についての関与の廃止、十四年度からの新学習指導要領の実施や学校完全週五日制、インターネットの活用など、心の教育、生きる力を育む教育などの施策を打ち出している。市は、国のこの教育改革の受け皿を、どのように構築しようとしているのか。

答 国の教育改革の内容を盛り込んで、今年度、奈良市

の学校教育の目標を改訂し、特色ある楽しい園・学校づくり、自ら学び自ら実践する態度の育成、心豊かな人間性の育成、国際社会に生きる態度の育成を掲げた。これらの目標達成のために、学校園活性化対策事業の継続、学校図書館の充実、教員研修の充実等に努めたい。

新学習指導要領の大きな特色である総合的な学習の時間については、教育研究室で事

例を示し、各学校が推進しやすい環境を整えたい。その中では、保護者を含めた地域の人材を積極的に活用していくことも必要であると考えている。インターネット環境の構築についても、積極的に検討したい。

三十人学級実現へ 関係機関に要請したい

問 文部省は、平成十三年度から小学校低学年などに三十人学級を、との学級編成自由化方針を打ち出した。この方針をどのように受け止めているのか。

答 三十人学級への移行には、相当な財政負担が強いら

れ、財源が確保されない限り実施は難しい。しかし、三十人以下の少人数学級になれば、教師が子供一人ひとりに気配りができる。また子供の心を

公民館で地域リーダー養成を

学校完全週五日制の実施で

問 平成十四年度から学校完全週五日制が実施される。地域での子供たちの活動の受け皿として、子供と年齢差の少ない青少年がボランティア

として活躍することが期待される。公民館で地域のリーダー養成に取り組む考えは。

答 現在、本市では、ジュニアリーダー養成講習会事業や青年ボランティア養成事業

を実施しており、これらの事業の修了者やボランティアが経験を生かして活躍できる場として、公民館を利用することも一つの方法と考える。また、公民館が地域の要請にこたえていくためにも、公民館でのリーダー養成は不可欠であり、その方策について今後検討していく。

強化磁器製給食食器 来年度、モデル校で導入

問 学校給食へ、より安全と言われる強化磁器製食器の導入を図るべきだ。教育委員会は今年度はモデル校方式の導入を前提とした調査研究をしているが、市の考えは。

答 平成十二年度をめぐり強化磁器製食器のモデル校導入に向けた取り組みを進めている。教育委員会は、初年度

は給食を実施している児童、生徒数の一割の約二千百食を対象に、現在、ポリカーボネート製食器を使用している学校から二校、アルミト食器を使用している学校から二校を選び、導入したいとの意向であるので、これに配慮しながら計画的に進めたい。

学校給食に 異物混入

問 一学期に学校給食への異物混入が六件発生し、うちうどんに布片が混入するなど三件が食材納入業者に起因すると報告された。業者の選定、指導を行う財団法人奈良市学校給食会や市教育委員会の指導体制は十分なのか。

答 安全で楽しい学校給食を実施するため、食材の品質管理の徹底については、学校給食会が納入業者に対して指導を行っている。教育委員会は学校給食会を指導、監督しているが、学校給食会理事長は教育長であり、指導する側と指導を受ける側が同一人物だと、指導の徹底にも影響を及ぼしかねないので見直しを図りたい。

議会の情報を公開

奈良市議会では、情報公開を実施しています。開示申請に当たつての詳しいことは、議会事務局(☎三四四七三四)までお問い合わせください。

その他の主な質問事項

- 次期総合計画策定等
- パークアンドサイクルライドの実施状況等
- 京終駅前駐輪場用地の活用
- 西の京高校通学生徒の安全対策
- 平成十二年度予算編成方針
- 財政健全化の進め方
- 地方交付税増額の要因
- 行政評価システム導入
- Y2K問題
- 市税徴収率の向上
- 中核市移行に伴う保健所設置
- 隣保館事業の取り組み
- バリアフリーに対する取り組み
- 南、北老春の家建設
- 介護保険と老人保健福祉計画の見直し
- 介護保険制度特別対策
- 乳幼児医療費助成の見直し
- 児童虐待の防止
- 西之阪児童館他複合施設の運営
- 保育園活性化事業
- 保育所入所円滑化対策
- 無認可保育所への助成
- 分別収集本格実施
- 事業所系ごみの分別収集
- 環境清美工場ダイオキシン削減対策
- 廃家電リサイクル法への対応
- 観光振興策
- 世界遺産の保存継承
- 世界遺産室の充実
- 不況・雇用対策
- 地域振興券の交付状況等
- 商店街の閉店時間
- 空き店舗対策
- フアックスによる商品宅配事業
- 中小企業資金融資枠拡大
- マーチャントシートセンターの役割
- 建築デザイン課の新設
- 電線類地中化
- 近鉄学園前駅南側整備
- 大和中央道の進捗よく状況
- 公園整備
- コミュニティバスの運行
- J-R奈良駅周辺の高層建築物見直し
- J-R奈良駅北側三条通り踏切の改善
- 集中豪雨災害の防止策
- 東部地域等水道整備事業の進捗よく状況
- 奈良町周辺の防火対策
- 女性救急隊員の登用等
- 東、西消防署の改築
- 就学援助金制度
- 市立高校、幼稚園の入学生料等の引き上げ
- 柔軟な学級編成
- 幼稚園運営の弾力化
- 学校でのインターネットの取り組み
- 人権教育の推進
- 一条高校武遺場、図書館のバリアフリー
- 市民と文化財を守る無防備地域宣言

